（

事件番号　平成　　　年（家　）第　　　　　号

非開示の希望に関する申出書

平成　　年　　月　　日

氏　名　　　　　　　　　　　　　㊞

　次の書面は，下記１の事由に該当し，下記２の理由・事情があるため，開示をしないことを希望します。

文書名

記

１　該当する事由にレ印を付けてください（複数可）。

□　未成年者の利益を害するおそれがある。

|  |  |
| --- | --- |
| □　当事者の□　第三者の | □　私生活若しくは業務の平穏を害するおそれがある。□　私生活についての重大な秘密が明らかにされることにより，その者が社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれがある。□　私生活についての重大な秘密が明らかにされることにより，その者の名誉を著しく害するおそれがある。 |

□　その他特別の事情がある。

２　具体的な理由や事情を記載してください。

※1　非開示を希望する書面ごとに本申出書を作成し，本申出書の次に当該書面をステープラー(ホチキスなど）で綴じるなどして，本申出書と当該書面を一体のものとして提出してください。

※2　文書名には，標題がある場合は標題を記載し（例　「送達場所等の届出」），標題がない場合は作成日付等で特定してください（例　「平成●年●月●日付け「私は」で始まる書面」）。

※3　書面の一部について非開示を希望する場合は，文書名でその部分を特定した上で（例　「陳述書」の２頁目８行目から１０行目），当該書面の該当箇所にマーカーで色付けしてください。

※4　本申出書は，閲覧謄写の申請があった際に，裁判官が許可するか否かの判断の参考とするためのものです。非開示を希望しても，裁判官の判断により開示される場合もあります。